







### 3. 「ねあける、森」 ※新潟県南魚沼市・巻機山麓の人工林を対象とした取り組み

作品詳細：

<https://beaver-archi.com/share/events/aSapDN49v4AqVtrQSE8j?docId=4DJvkjCLkzItKpV6a9W4>

千葉大学大学院 融合理工学府創成工学専攻建築学コース 修士2年 丹羽悠華（愛知県出身）



受賞者コメント：

この度はこのような素晴らしい賞を頂き、誠にありがとうございました。本コンペの参加にあたり、森林の抱える問題を知り、向き合うきっかけを得ることができました。建築に留まらず、違う分野の学問に触れられただけでも非常に有意義でしたが、提案に共感してくださり、実現に向けて後押ししていただける機会を得られたことを、なにより嬉しく思います。

私の提案は、他の方の提案と比べても実現可能性という面で非常に様々な人の協力が必要になりますし、専門家の方の声を聞きながら今後さらに磨いていく必要があります。一人だけでは絶対に実現できないことです。長く時間がかかっても、森が人を助けるように人が森を助けるような、街へ遊びに行くように森へ遊びに行けるような、そんな未来のきっかけの一つを作れるよう、今後とも精進していく所存です。最後に、ご尽力頂いた審査員の先生方、運営の皆様には心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



審査員講評（株式会社やまとわ/取締役 奥田 悠史）：

森と私たちの暮らしには長い歴史がありますが、いまだに森のことや木々のこと、また森と暮らしが支え合う方法については、研究が必要であったり、わかっていないこともたくさんあります。

今回の提案「ねあける、森」では、森の現状を観察し、森に人が足を踏み入れるきっかけをつくるものになると思います。これから、実践や実現に向けて、小さくてもトライして、森のことを少しでも理解する場づくりにつなげていければ、と思います。

## ■ その他の受賞作品

### <審査員特別賞>

- 「Hugging Wall -森・街・工事現場を繋ぎ包み込む、つな木の仮囲い-」  
東京大学大学院1年 杉本莉菜, 岡本典子
- 「木と、ととのう。～木材乾燥×サウナで流通をデザインする～」  
日本大学4年 奥平康祐, 小林芽衣菜

### <つなぎ賞>

- 「Re:Create Garage ～まちと森をつなぐ原点を～」  
東海大学4年 岩田明紘, 大星史人, 菅谷有祐, 大形一誠
- 「想い、想われ。」  
芝浦工業大学大学院1年 溝口元基, 葛西由樹, 松戸玲奈, 田中美宇, 田村悠真, 菅井陽介, 福庭仁美
- 「つな木で記す家のライフログ」  
芝浦工業大学大学院1年 北川卓人, 豊崎直樹, 吉田舜, 米延美咲, 吉村颯人, 武藤綺羅, 長谷川裕也
- 「木織町」  
東京藝術大学大学院1年 張遙, ヨウシヨウ
- 「循環の暦」  
法政大学大学院1年 柏木航, 矢田瑛己
- 「つくえつなぎ」  
昭和女子大学3年 渡部香奈
- 「あとつなぎ -つな木によるもりとまちのあとつぎ-」  
九州大学大学院1年 井本圭亮, 遠藤瑞帆

## ■ 「第1回つなぎコンペ」 概要 <https://tsunagi-competition.com/>

運営：主催 つなぎコンペ実行委員会(株式会社日建設計・ArchiTech株式会社)

後援 林野庁、日本木材青壮年団体連合会

協力 武蔵野大学専任講師 太田裕通

審査員：<審査員>

小友 康広 (株式会社小友木材店 代表取締役)

奥田 悠史 (株式会社やまとわ/取締役)

澤 秀俊 (澤秀俊設計環境 / SAWADEE 代表, NPO法人 活エネルギーアカデミー事務局)

長野 麻子 (NPOものつくり生命文明機構常任幹事, 前林野庁木材利用課長)

山梨 知彦 (株式会社日建設計 チーフデザインオフィサー, 常務執行役員)

<コーディネーター>

大庭 拓也 (株式会社日建設計 Nikken Wood Lab ラボリーダー)

応募資格：

2021年4月1日時点で大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校（各種学校）、高等学校等の学生

## ■ ArchiTechについて

ArchiTechは、『愛される建築が生み出され続ける世界を実現する』ことをミッションに掲げ、代表の伊藤拓也が京都大学工学部建築学科を卒業後、同大学院休学中に設立した建築系スタートアップです。このミッションのもと、建築学生向けサービスBEAVER(ビーバー)、建築学生と建築系企業のマッチングサービスBEAVER CAREER(ビーバーキャリア)、建築CGイメージや3Dモデルの制作を行うTHE PERS(ザ・パース)等の事業活動のほか、デザイン評価の可視・定量化に関する京都大学の共同研究事業を行っています。

URL : <https://architech.co.jp>

## ■ 日建設計について

日建設計は、建築の設計監理、都市デザインおよびこれらに関連する調査・企画・コンサルティング業務を行うプロフェッショナル・サービス・ファームです。「価値ある仕事によって社会に貢献する」という基本理念を尊重し、1900年の創業以来、120年にわたって、社会の要請とクライアントの皆様の様々なご要望にお応えすべく、よりよい社会環境づくりに取り組んできました。これまで日本、中国、ASEAN、中東でさまざまなプロジェクトに携わり、近年はインド、ロシア、欧州にも展開しています。

URL : <https://www.nikken.jp/ja/>

## ■ 日建設計 Nikken Wood Labについて

日建設計の新規ビジネス・パイロット・プロジェクト（社内ベンチャーコンペ）をきっかけに、設計ビジネス以外の領域へのチャレンジとして木材利用を促進するために2018年にスタートしたのがNikken Wood Labです。木造建築に取り組むことはもちろん、建物では使えない部材を使ったプロダクトの開発や、地域とのつながりを大切に材料の使い方などを考え、カタチにしていくことに取り組んでいます。

Wood Lab代表：大庭拓也（新領域開拓部門イノベーションデザイングループ）

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社日建設計 広報室 Tel. 03-5226-3030（代表） e-mail : [webmaster@nikken.jp](mailto:webmaster@nikken.jp)